

憲法25条を 守り、活かそう!

10.25 中央行動

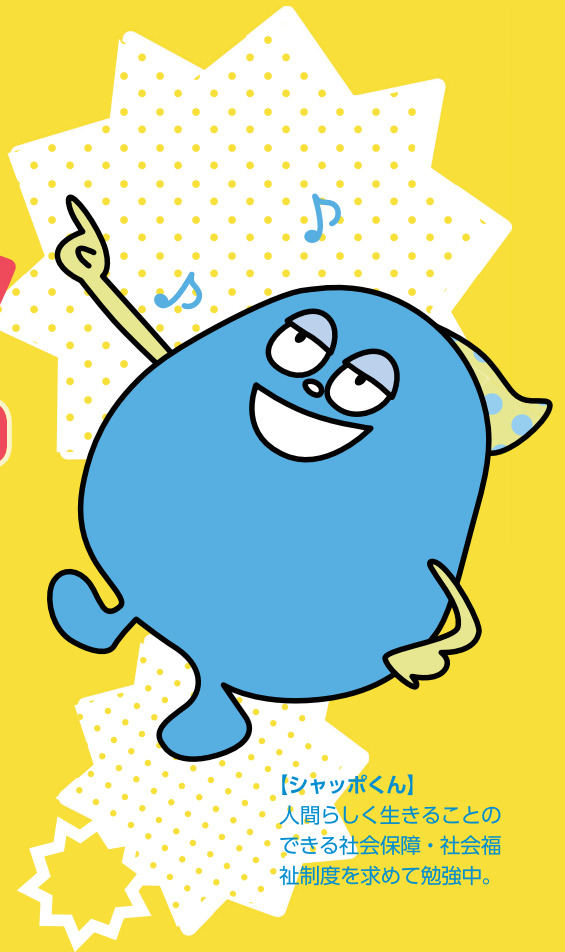
10月25日 **木** 日比谷野外音楽堂
⇒ 厚労省包囲行動

スケジュール

12:00 開場
12:30 文化行事
13:00 中央集会開会
15:10 厚労省包囲行動
15:30 閉会

※同時時間帯でグループ分けして
以下の行動を並行して取り組みます
(1)記者会見
(2)国会議員要請(厚労委員)
(3)厚労大臣・副大臣要請

集会後のデモ・パレードは行わず、厚労省包囲行動を実施します。



社会保障・社会福祉は国の責任で!

10.25 中央行動への参加・賛同を呼びかけます

誰もがいきいきと希望をもって安心して生きられる社会にすることは、私たちみんなの願いです。生存を脅かす戦争への反省とともに、その願いが託されて日本国憲法が生まれました。

憲法第25条は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利が私たちにあり、国はそれを保障する義務があると明確に示しています。

しかしながら、政府は社会保障制度改革推進法を始めとした諸法律によって憲法第25条を空洞化させ、国民の生存権を保障する国の責任を放棄して社会保障の抑制を次々と進めています。「自己責任」と「営利化」を基本にした「社会保障解体」では国民のいのち・くらしは守れません。

本来「社会保障制度改革」は、「財源が無いから」と社会保障を縮小するのではなく、税制改革や所得の再配分機能を生かして財源を確保し、必要な保障を確保するものであるべきです。

私たちは、社会保障・社会福祉は国の責任だということを、改めて政府に求めます。

今年10月・11月をゾーンに東京や全国各地で社会保障・社会福祉に関するさまざまな集会や行動を展開し、10月25日には、日比谷野外音楽堂で集会・厚労労働省包囲行動を中央行動として、実施します。医療、介護、保育、障害、生活保護、高齢者など、各分野の現場実態からの発言を中心に計画しています。

ぜひ、一緒に手をつなぎ、「憲法25条を守り、活かそう!」の大きな世論を創りましょう。



主催 「憲法25条を守り、活かそう」共同実行委員会

集会事務局
(お問い合わせ先)

中央社会保障推進協議会 / TEL:03-5808-5344 きょうされん / TEL:03-5385-2223 全国福祉保育労働組合 / TEL:03-5687-2901
障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会 / TEL:03-3207-5937 全国生活と健康を守る会連合会 / TEL:03-3354-7431
日本高齢期運動連絡会 / TEL:03-3384-6654 いのちのとりで裁判全国アクション / inotori25@gmail.com